

聖心女子大学キリスト教文化研究所 2025年度公開講演会

岩下壮一神父と

12月20日(土)

14:00 開演

昭和

聖心女子大学
3号館

宮代ホール

東京都渋谷区広尾 4-3-1

東京メトロ日比谷線 広尾駅2番出口から徒歩約5分

*ご予約は不要です。当日、直接会場までお越しください。

*入場は無料です。

神谷光信

関東学院大学キリスト教と文化研究所客員研究員。
博士(学術)。日本近代文学専攻。1960年横浜市生。
著書に『講座日本のキリスト教芸術3文学』(共著、
日本基督教団出版局、2006年)『須賀敦子と9人のレリギオ
カトリシズムと昭和の精神史』(日外アソシエーツ、2007年)
『遠藤周作 挑発する作家』(共著、至文堂、2008年)ほか。日本キリスト教文学会会員。



講師▽神谷光信(日本文学研究者)

のキリスト教文学者

関連展示情報

岩下壮一という多面体

～20世紀のフランシスコ・ザビエル～

第2期：キリストに倣いて [1925～1940]

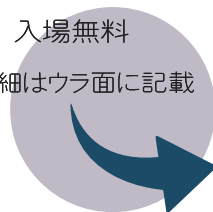
聖心女子大学 4号館 / 聖心グローバルプラザ 1階 BE*hive 特別展示室
9/26(金)～12/23(火) 月～土 10～17時(日曜・祝日閉室) 入場無料

【主催】聖心女子大学キリスト教文化研究所 同グローバル共生研究所

【後援・協力】カトリック東京大司教区 復生記念館 真生会館

不二聖心女子学院アーカイブズ ヴェネチア総大司教区アーカイブズ

詳細はウラ面に記載



【2025年度公開講演会のご案内】

聖心女子大学キリスト教文化研究所では、生涯学習の一端を担い、学生、卒業生ならびに一般の方々のために、公開講演会等を開催してまいりました。新型コロナウイルス感染症の拡大による中断を経て、2024年度には《おみどうプロジェクト》による特別講座「宗教音楽・典礼音楽の世界」を開催しました。本年度は、岩下壮一の叙階100周年を記念して開催中の特別展《岩下壮一という多面体～20世紀のフランシスコ・ザビエル～》の締めくくりに、神谷光信氏をお迎えして、講演をお願いすることになりました。当日は、講演会前後に特別展をご覧いただくことができますので、ぜひ合わせてお越しいただければ幸いです。

聖心女子大学キリスト教文化研究所所長
加藤和哉

聖心女子大学キリスト教文化研究所 2025年度公開講演会

「岩下壮一神父と昭和のキリスト教文学者」講師：神谷光信（日本文学研究者）

日時：12月20日（土）14:00 開演 / 会場：聖心女子大学3号館 宮代ホール / 予約不要

岩下壮一という多面体

～20世紀のフランシスコ・ザビエル～

第1期：導かれるままに〔1889～1925〕6/4（水）～9/22（月）

第2期：キリストに倣いて〔1925～1940〕
9/26（金）～12/23（火）

月～土 10～17時
（日曜・祝日閉室）

大正時代から昭和初期、カトリックの司祭・知識人として活動した岩下壮一（1889-1940）が、ヴェネチアで司祭になってから100周年を記念し、その生涯、学問と留学、交遊とその幅広い活動を紹介する初の大回顧展。これまで未公開・新発見の資料多数を展示。入場無料。

（第2期の展示は、帰国後、出版社を興し、学生寮を設立し、神学校などで講義しながら、父親から受け継いだ不二農園と温情舎小学校を経営し、ハンセン病施設神山復生病院の院長を務めて亡くなるまでを扱う。）

聖心女子大学4号館 / 聖心グローバルプラザ1階

BE*hive 特別展示室

東京都渋谷区広尾 4-2-24

（東京メトロ日比谷線広尾駅4番出口から徒歩1分）

【電話番号】 03-3407-5811

【メール】 jimu-kyosei@u-sacred-heart.ac.jp

【主催】 聖心女子大学キリスト教文化研究所 同グローバル共生研究所

【後援・協力】 カトリック東京大司教区 / 復生記念館 / 真生会館

／不二聖心女子学院アーカイブズ／ヴェネチア総大司教区アーカイブズ

